

TDCSOFT Report

第73期 中間報告

2025年4月1日 ▶ 2025年9月30日

株主の皆様へ



代表取締役社長
小林 裕嘉

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、「TDCSOFT Report 第73期中間報告」をお届けいたします。

当社は、2025年4月から2028年3月までの中期経営計画「Be a Visionary System Integrator」を始動しました。現代社会の複雑化に伴い、お客様や各業界が抱える課題も一層複雑かつ多様化しています。このような状況下において、当社は、未来を見据えた先見性を磨き、卓越した開発技術と革新的なサービスを提供し、お客様にとって唯一無二の存在となり、長期的な成長を実現することで、株主の皆様のご期待にお応えしてまいります。

このビジョンを実現するために、当社グループは二つの基本戦略を定めています。

一つ目の「専門性・知見の多角化と高度化」では、専門性の高い分野をより多岐にわたって保有することで、ますます複雑化する顧客課題への対応力を向上させることを目指します。

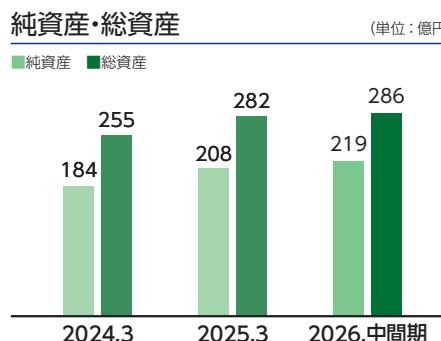
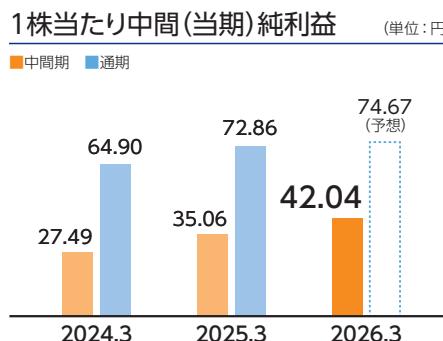
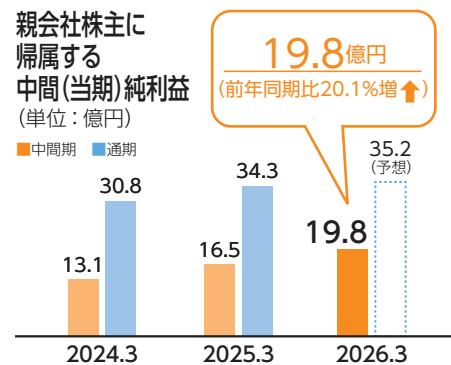
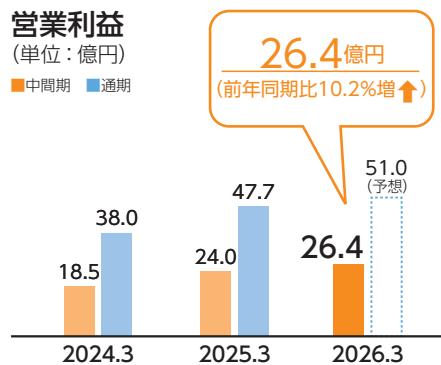
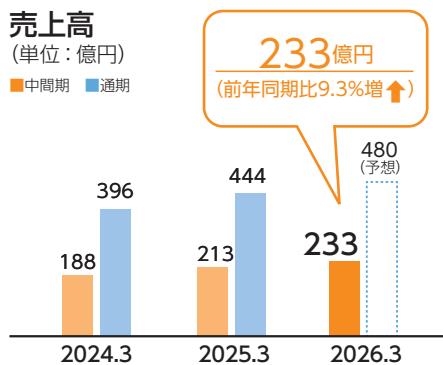
二つ目の「顧客の価値につなげる提案力の向上」では、要素技術の特性と顧客の状況や戦略に対する深い理解に基づき、ITを効果的に活用して顧客価値を最大化する提案力を高めることを目指します。

その結果、2026年3月期中間期の業績は、売上高は23,343百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益は2,647百万円（前年同期比10.2%増）、経常利益は2,756百万円（前年同期比12.9%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,984百万円（前年同期比20.1%増）と、力強い成長を実現しております。

株主の皆様には、引き続きご愛顧、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2025年11月

▶ 業績ハイライト - Financial Highlight -



※当社は、2024年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2024年3月期の期首に株式分割が行われたと仮定して「1株当たり中間(当期)純利益」「1株当たり純資産」を算出しております。



新中期経営計画

方針

Be a Visionary System Integrator

TDCソフトグループは、パーパス「世の中をもっとSmartに」の実現に向けて、中期経営計画(2025年4月から2028年3月まで)「Be a Visionary System Integrator」を策定いたしました。社会課題がより複雑化する中、一歩先の未来に向けた先見性を磨き、卓越した開発技術とサービスを提供していくことで、お客様の唯一無二の存在となり長期的な成長の実現に邁進してまいります。

中期経営計画における主な経営目標

2028年3月期目標



基本戦略①

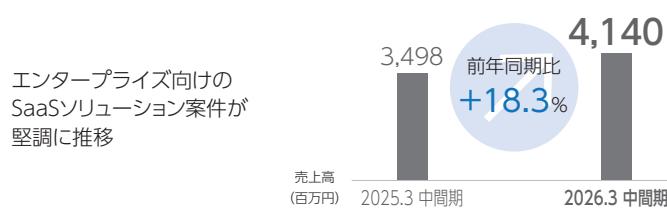


社員の専門性・知見の多角化と高度化に向けて「Visionary 50」施策を制定。全社員が自己研鑽につながる取り組みを業務時間内に年間50時間利用でき、スキルアップを図る人材投資施策等を推進中。

基本戦略①の施策の中で、専門性・知見を高めたうえで、顧客への提案強化をすべく注力顧客毎のアカウント戦略を策定。注力顧客毎の潜在ニーズを捉え、付加価値の高い提案を全社横断の体制で推進中。

2025年4月～2025年9月 事業分野別概況

ITコンサルティング&サービス



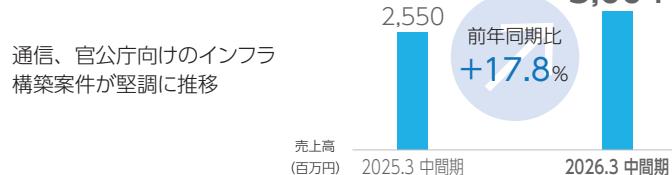
金融ITソリューション



公共法人ITソリューション



プラットフォームソリューション



TOPICS

最新の顧客事例

●伊予銀行への「火災保険システム」導入

住宅ローンに付帯する火災保険の申込手続きを完全デジタル化する「かんたん火災保険システム」を開発。従来の紙ベースの手続きを撤廃し、顧客の記入負担や行員の事務作業を大幅に軽減。スマートフォンやPCからの非対面手続きも可能とし、対面・非対面を問わずスムーズな申込を実現し、営業現場の効率化にも貢献。



●生成AI活用によって生産性を向上

計測・制御・理化学の専門商社である西川計測社の技術支援プロジェクトにて、生成AIを積極的に活用。コード生成以外に要件定義等にも積極的に活用し、生産性向上や品質の安定にも貢献。

●「UNIXサーバマイグレーションサービス」の提供を開始

多くの企業においてUNIX環境で稼働する既存システムを、最適なクラウド環境や最新のインフラへと移行し、基幹システムの安定稼働とビジネス変化への対応を支援。

	高品質 多くの実績を持つ自動化ツールを活用し、人的ミスを最小限に。自動化できない作業においても、これまでに蓄積してきた豊富なノウハウを活用して高品質を確保。		低成本 ソリューション提供元企業のオフショア/ニアショアを活用することで低コストを実現。ソリューション固有のライセンス費用無し。運用コスト削減。
	管理負荷軽減 豊富なSI経験に裏付けされる最適化された管理モデルと、お客様と共に成長していくSAFe認定トレーナーによるサポートにより、お客様の管理負荷を最小限に。		短期間 自動化ツール、豊富なマイグレーションノウハウ、プロジェクトマネジメント技術、オフショア/ニアショアの豊富な人的リソースの活用により、短期間での開発を実現。

コンサルティング事業：「SAFe®」の推進

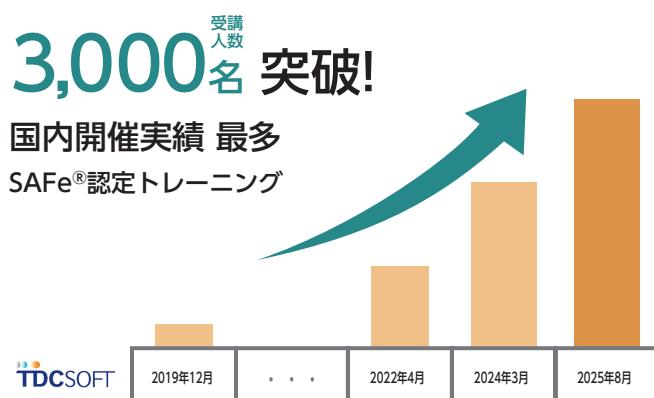
●新規パッケージサービスを提供開始

大規模組織におけるアジャイルを推進するためのフレームワークであるSAFe®を導入から定着までを包括的に支援するパッケージ提供を開始し、お客様毎に最適なプラン選択が可能に。



●累計受講者数が3,000名を突破

2019年から実施し、受講者の8割以上から高評価を得るSAFeトレーニングについて、累計受講者数が3,000名を突破。



2026年3月期 見通しについて

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	EPS(円)	配当予想(円)
通期	48,000 (+8.1%)	5,100 (+6.9%)	5,200 (+6.6%)	3,520 (+2.5%)	74.67	30

●事業環境は引き続き堅調に推移し、前期比8.1%増収となる見込み。

●利益面について、将来的な受注獲得に向けた各種投資を推進しつつも、通期目標数値確保に向けて注力します。

●なお、配当は中期経営計画に基づき、配当性向40%台として、30円を予定しております。

会社概要 (2025年12月現在)

会社名	TDCソフト株式会社 TDC SOFT Inc.
創業	1962年(昭和37年)10月16日
上場市場	東京証券取引所 プライム市場(証券コード4687)
資本金	9億7,040万円
事業内容	・ITコンサルティング&サービス ・金融ITソリューション ・公共法人ITソリューション ・プラットフォームソリューション
事業所	本社 東京都千代田区九段南1丁目6番5号 九段会館テラス4階、5階 Techno Growth Center Shinjuku 東京都渋谷区代々木3丁目22番7号 新宿文化クイントビル7階 関西支社 大阪府大阪市中央区北浜三丁目1番18号 島ビル2階、7階
グループ 従業員数	2,474名



決算説明会資料と動画

決算の概況などについて、説明しております。ぜひご覧ください

《TDCソフト 決算説明会》で検索

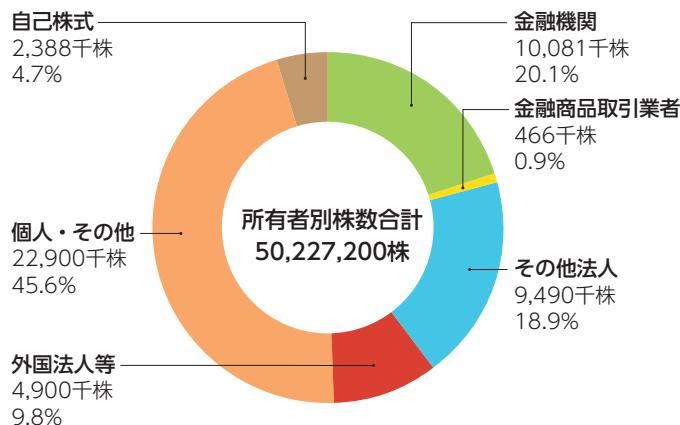
株式情報 (2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	200,000,000株	
発行済株式の総数	50,227,200株	
株主数	4,783名	
大株主	持株数(株)	持株比率
有限会社野崎事務所	6,293,300	13.2%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,223,800	8.8%
TDC社員持株会	3,999,800	8.4%
野崎 聰	1,610,400	3.4%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,407,900	2.9%
株式会社IDホールディングス	1,200,000	2.5%
野崎 哲	1,138,400	2.4%
野村信託銀行株式会社(投信口)	1,125,500	2.4%
藤井 吉文	1,089,400	2.3%
株式会社みずほ銀行	1,056,000	2.2%

(注)当社は、自己株式2,388千株を保有しております。
また、持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

経営体制	代表取締役社長 小林 裕嘉 取締役専務執行役員 小田島吉伸 取締役常務執行役員 高瀬美佳子 取締役執行役員 河合 靖雄 取締役執行役員 熊田 稔 取締役執行役員 村上 知也 取締役執行役員 梶 保夫 取締役執行役員 尾崎 集一 取締役(社外) 中川 順三 取締役(社外) 川崎久実子 取締役(社外) 倉本 昌和 取締役(社外) 山本 裕子	常勤監査役(社外) 森 徹宏 常勤監査役 野崎 聰 監査役(社外) 岡松 宏明 常務執行役員VP 真下 研一 執行役員FL 上條 英樹 執行役員EP 河口 聰 執行役員EP 鈴木 修一 執行役員EP 市橋 佳
※呼称について VP(バイスプレジデント) FL(フェロー) EP(エグゼクティブプロデューサー)		
関係会社		
TDCフューテック株式会社 東京都中央区東日本橋三丁目6番11号 日本橋橋ビル2階 エールビジネスコンサルティング株式会社 東京都千代田区神田須田町2丁目17番 神田INビル4階		

所有者別分布状況



株主メモ (株式に関するお手続きについて)

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う

公告掲載URL

<https://www.tdc.co.jp/>

やむを得ない事由により、
電子公告によることができ
ない場合は、日本経済新聞
に掲載いたします。

●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<input type="checkbox"/> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 <input type="checkbox"/> 支払期間経過後の配当金に関するご照会 <input type="checkbox"/> 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
<input type="checkbox"/> 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

●特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<input type="checkbox"/> 特別口座から一般口座への振替請求 <input type="checkbox"/> 単元未満株式の買取(買増)請求 <input type="checkbox"/> 住所・氏名等のご変更 <input type="checkbox"/> 特別口座の残高照会 <input type="checkbox"/> 配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
<input type="checkbox"/> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 <input type="checkbox"/> 支払期間経過後の配当金に関するご照会 <input type="checkbox"/> 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 【手続き書類のご請求方法】 <input type="checkbox"/> インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/

(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選び頂けません。

TDCソフト株式会社

〒102-0074 東京都千代田区九段南1丁目6番5号 九段会館テラス4階、5階
<https://www.tdc.co.jp/>

CM絶賛公開中

《TDCソフト CM》で検索

